

単元指導計画 【単元名】 第1学年「11 たしざん」 全8時間

【前単元までに身につけてきた内容】	【単元の目標】	【今後の学習へのつながり】
1年生 あわせていくつ ふえるといくつ ・加法（合併、増加）の意味と式表示 ・和が10以下の加法の計算 1年生 10より おおきい かず ・20までの数の構成 ・10+6や12+3のような計算 1年生 3つの かずの けいさん ・3口の数の加法、減法及び加減混合の式と計算	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算原理や方法を理解し、正しく計算できる。	・小1 ひきざん 10いくつから1位数をひいて、差が1位数になる減法の計算 ・小1 ずをつかって かんがえよう 順序数の加法、減法 異種の量の加法、減法 求大の場面の加法 求小の場面の減法

次	1次 たしざん		
時	① 本時	②	③
学習目標	1位数と1位数をたして和が11以上になる加法の計算方法について、10のまとまりをつくるという算数的活動を通して、加数分解の計算の仕方を理解することができる。【知識・理解】	前時の被加数が9の場合と同じように、被加数が8や7の場合も加数を分解して10のまとまりをつくらせて計算することができる。【技能】	1位数と1位数をたして和が11以上になる加法の計算方法について、10のまとまりをつくるという算数的活動を通して、被加数分解の計算の仕方を理解することができる。【知識・理解】
学習過程	1. わかることを確かめたうえで、本時の課題をつかむ。 9にんで あそんでいます。そこに 4にん やって きました。 みんなで なんにん になったでしょう。 9+4のけいさんのしかたをかんがえよう。 2. ブロック操作をしながら考える。 教える ・10のまとまりをつくること ・9のブロックをもとに10のまとまりをつくる 3. 式の表し方を知り、それを示しながら計算のしかたを、説明し合う。 4. たしかめ問題を解く。 10のまとまりをつくらせてけいさんする。 5. 練習問題を解く。 6. 振り返りをする。 加数分解の計算の仕方を理解している。【知識・理解】	1. 前時と同じように、10よりも大きな数になることを確かめ、課題をつかむ。 8+3のけいさんのしかたをいみましょう。 10のまとまりをつくらせてけいさんしよう。 2. 考える見通しをもつ。 教える ・加数が9でないときも、10をつくらせてたしざんしてよい。 3. 計算問題を解く。 9ではないたしざんも、10のまとまりをつくらせてけいさんする。 10のまとまりをつくらせてけいさんする。 4. 練習問題を解く。 5. 振り返りをする。 被加数が9でないときでも、10のまとまりをつくらせて計算することができる。【技能】	1. 前時までの違いに気づき、課題をつかむ。 リスがきのうえに4ひきいます。そこに8ひききました。 みんなでなんびきになったでしょう。 まえのかずをわけてけいさんしよう。 2. 加数を分ける方法でない別の方法もあることを知る。 教える ・加数分解でも解くことができる。 ・別の方法もある。(被加数分解) <考えさせる> 3. 被加数分解の方が10にしやすいことを使って、練習問題を解く。 4. 式にして表し、計算方法を説明し合う。 まえのかずの4をわけても、うしろのかずの8をわけたときとおなじこたえになる。 まえのかずをわけて、10のまとまりをつくらせてけいさんする。 5. 練習問題を解く。 6. 振り返りをする。 被加数分解の計算の仕方を理解している。【知識・理解】
評価規準	加数分解の計算の仕方を理解している。【知識・理解】	被加数が9でないときでも、10のまとまりをつくらせて計算することができる。【技能】	被加数分解の計算の仕方を理解している。【知識・理解】

次 時	1次 たしざん ④	2次 たしざん ⑤	3次 カードゲーム ⑥⑦
学習 目標	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算を加数分解や被加数分解でできる。【技能】	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算が正しくできる。【技能】	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算が確実にできる。【技能】
学習過程	<p>1. 既習事項と比較し、課題をつかむ。</p> <p>りんごが ちいさい かごに 7こ、おおきい かごに 8こ あります。 あわせると なんこに なるでしょう。</p> <p>7+8のけいさんのしかたをかんがえよう。</p> <p>2. 考えの見通しをもつ。</p> <p>・加数分解でも被加数分解でもよいことを教える。 教える</p> <p><考えさせる></p> <p>3. 自分の考えるやり方で計算し、その考え方を交流し合う。</p> <p>まえのかずをわけても、うしろのかずをわけても、 どちらでもよい。</p> <p>4.</p> <p>けいさんしやすいほうをわけて、10のまとま りをつくればよい。</p> <p>6. 練習問題を解く。</p> <p>7. 振り返りをする。</p>	<p>1. たしざんカードで計算練習をするという見通しをもつ。</p> <p>たしざんカードをつかってけいさんのれんしゅうをしよう。</p> <p>たしざんカードでけいさんのちからをつけよう。</p> <p>2. 本時学習することの確認をする。 教える</p> <p>・一人の場合、ペアの場合の計算練習方法</p> <p>3. 計算練習をする</p> <p><考えさせる></p> <p>4. 答えが同じになるカードがどのように並んでいるのか考える。</p> <p>5. 見つけたことをまとめる。</p> <p>こたえがおなじになるカードは、ななめにならんでいる。</p> <p>6. 振り返りをする。</p>	<p>1. たしざんカードでいろいろなゲームを知ることを知る。</p> <p>たしざんカードで、おおきさくらべやカードとりをしよう。</p> <p>ただしくはやくけいさんできるようにならう。</p> <p>2. ルールを知る。</p> <p>・カードゲームの方法、手順 る</p> <p>①おおきさくらべ ②カードとり</p> <p>3. カードゲームをする。</p> <p>①おおきさくらべ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・取ったカードの答えの大きさを比べる。 ・答えが大きい方が勝ち。 <p>②カードとり</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出題者が言った数が答えになるカードを集める。 ・たくさん集めた人が勝ち。 <p>・出題者が見せたカードの答えになるカードを集める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・たくさん集めた人が勝ち。 <p>4. 振り返りをする。</p>
評価規準	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算を加数分解や被加数分解でできる。【技能】	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算が正しくできる。【技能】	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算が確実にできる。【技能】

次	4次 れんしゅう
時	⑧
学習目標	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算が正しくでき、それを活用して問題を解決できる。【技能】
学習過程	<p>1. 練習問題をすることを理解する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>10のまとまりをつくって、もんだいとこう。</p> </div> <p><考えさせる></p> <p>2. 学習内容を活用して計算し、問題解決をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和が11以上の1位数どうしの加法の計算 ・和が11以上の1位数どうしの加法の適用 「あわせて」「ぜんぶで」の言葉が省略されているが、合併の場面であることに気付く。 ・和が11以上の1位数どうしの加法の適用 増加の場面であることを理解する。 <p>3. 解き方の交流をする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>10のまとまりをつくってけいさんすると、はやくただしくけいさんができる。</p> </div> <p>4. 振り返りをする。</p>
評価規準	1位数と1位数をたして、和が11以上になる加法の計算を加数や被加数分解でできる。【技能】